

昨年末、精神科作業療法士の木納潤一係長が企画運営を担い、入院患者様を対象としたクリスマスコンサートを開催した内容についてお伝えします。当院精神科医師の中井邦秀先生が司会進行を担い、スピリチュアルな名曲紹介から生歌、生演奏を聞かせていただきました。トランペット奏者山崎友加氏の演奏では、自在に操られる音色に、皆さんが聞き惚れておられました。途中、岸本院長の飛び入り参加もあり、その美声に心躍る素敵な時間となりました。



外来受付時間	午前9時～午前12時まで
外来診療時間	午前9時30分～午前12時まで
休診日	日曜日・祝日・ 年末年始（12/29～1/3）

精神科外来担当医師 ※R7.6月より予約制導入
 赤字は女性医師

	月	火	水	木	金	土
1診	田原	岸本	当番医	井上雄	もの忘れ外来	当番医
2診	洪	田原	松本	嶋吉	吉原	当番医
3診	杉山	中井	井上慶	洪	西川	当番医
5診	上田	当番医			今井	こどもの心

※先着順での診察及び8時からの診察券投函口はなくなります。予約なしでの診察は9時からの受付となり、待ち時間が長くなりますのでご了承ください。
 ※もの忘れ外来、こどもの心（児童思春期）外来は予約制（0745-64-2069）

	月	火	水	木	金	土
1診	右原	林	右原	水本	担当医	林
2診	神田	大塚	中川	坂本正	古川	リハ外来

～無料シャトルバスのお知らせ～
 八木方面 ○近鉄 大和八木駅（南側ローソン前）
 橿原方面 ○近鉄 橿原神宮前駅 西出口
 ○JR 玉手駅（踏切南側）
 高田方面 ○近鉄 御所駅（バスロータリー内）
 ○JR 高田駅（西出口側ロータリー内）
 ○近鉄 大和高田駅（正面ロータリー前）



無料シャトルバス

時刻表



時刻表



乗車位置



医療法人鴻池会

年頭式

管理栄養士交流会

リハビリテーション部研究発表

地域とつながる

【お問い合わせ】

秋津鴻池病院

医療相談課（9時～16時30分）

〒639-2273

奈良県御所市池之内1064

TEL：0745-63-0601 FAX：0745-62-1092



リハビリテーション部 研究発表

令和7年度 リハビリテーション部研究発表 プログラム

1日目 2月24日（火）17：30 開始予定

座長：鈴木 創大（回復期専従PT）5年目です。現場の視点を大切に、活発で
実りある議論が深まるよう円滑な進行に努めます。

1-1 石川 真紀 精神科OT 精神科OTが老健研修！？
～地域で活躍できる精神科OTを目指して～

1-2 辻本 丈 鴻池荘PT 「家に帰りたい」を支える老健での取り組み
寝たきりを克服し自宅復帰に至った一症例

1-3 駿河健人 病院PT 食事摂取量の低下を伴う難治性潰瘍に対し
多職種協働により治療を促進できた一症例

座長：榎井 千遥（鴻池荘ST）老健での言語聴覚士としての経験を活かし、皆さまの
発表がより有意義で充実したものとなるよう努めます。

1-4 大谷 重幸 病院OT 早期退院を望む事例に対する関わりと振り返り

1-5 山本 楓 病院ST 遮断除去法にてコミュニケーション能力の向上を認めた症例
～障害受容のプロセスに合わせた介入～

2日目 2月26日（木）17：30 開始予定

座長：辻村 源希（病院ST）入職7年目の言語聴覚士です。現在は精神科病棟にて、身体
合併症例のリハに従事しています。摂食嚥下障害への電気刺
激療法を導入し、臨床・研究の両面から実施しています。

2-1 高橋 樹 病院PT 右尾状核出血・急性水頭症を呈した患者の復職に向けた
理学療法介入 一症例報告

2-2 福岡 由規 鴻池荘PT 医療機関リハビリ専門職と訪問・通所リハビリ間の連携における
「退院後の情報」の共起ネットワーク分析

2-3 竹田 誠介 訪問ST 「形あるものが食べたい」を実現するために多職種連携した一例
座長：相間 貴之（病院PT）病院PT7年目の相間貴之と申します。座長を務めるのは初
めてで、至らぬところばかりと思いますが、温かい目で
見ていただくと幸いです。

2-4 松本 凜 病院OT PEOモデルを使用して各要素を分析しアプローチした事で
事例らしい生活の再獲得に繋がった一例

2-5 大塚 詩乃 精神科OT 体感幻覚により、ADL改善が困難な事例に対する退院支援
～PTとの連携～

3日目 2月28日（土）OB・OG7名による演題発表（別紙）座長：大西 和弘（病院OT）

4日目 3月4日（水）17：30 開始予定

座長：石川 貴紀（精神科OT）今回初めて座長を務めさせていただきます。このような
貴重な機会をいただき、大変嬉しく思っております。
精一杯務めさせていただきます。

4-1 平尾 征也 精神科OT 長期入院患者の退院促進に向けたリハビリテーション課題の検討

4-2 福岡 拓也 精健OT 認知症当事者が来られる場づくりの挑戦 in いこらカフェ（認知症カフェ）

4-3 河合 真希 病院ST 重度の失語症から大きく改善を認めた一症例
～変化の要因についての考察～

座長：榎井 勝太（鴻池荘PT）初めての座長で不安や緊張もありますが、皆様が安心し
て意見を出せる雰囲気づくりを大切に、精一杯務め
させていただきます。

4-4 小山 愛斗 病院PT 長下肢装具による装具療法が起居・移乗時の
介助量軽減に有効だった脳卒中重度片麻痺の一症例

4-5 川上 将平 鴻池荘PT デイケア利用者のTimed Up and Go Testの測定
誤差に関する後方視的予備研究

令和7年度リハビリテーション部研究発表は、全23演題を4日間に分
け、ハイブリッドで開催します。今年は、第30回の記念大会と
なるため、OB・OGの発表参加を企画しました。当法人で経験
を積み、現在は訪問看護事業所経営や養成校の教員、地域活動
に取り組んでいる先輩たちの発表を聞けることは、貴重な経験
になると思います。発表していただけることに感謝し、準備を
進めてまいります。



令和8年医療法人鴻池会 年頭式

「地域の暮らしを、支え続けるために」形を整える」

令和8年1月5日、年頭式が執り行われました。平井理事長による年頭所感では、電子カルテの運用開始をはじめとするITの本格稼働を進めた。昨年を振り返り、また地域医療構想や診療報酬改定など、取り組みまなければならない課題についても言及がありました。鴻池会が「治し、支える医療」を担い、地域に必要な存在であり続けるためには、病棟機能の再編・適正化を進めるとともに、訪問診療や在宅医療の役割をあらためて見直し、重点的に取り組んでいく必要があります。今年は何を守り、何を変えるのかについて、真摯に患者さん・利用者さんと向き合う職員と共に考え、進む一年式となりました。



御所地域の施設等で働く管理栄養士（18名）が集まり、交流会を開催しました。地域全体でより良い栄養支援につなげることを目的とし、日々の業務で得た情報を共有しています。

秋津鴻池病院 5版

管理栄養士交流会 御所地域

令和8年医療法人鴻池会 年頭式
理事長 平井政規
年頭所感